

NEWS RELEASE

平成24年1月30日

機密文書の流出抑止で利用される透かしを一時的に解除して印刷できる 透かし解除USBキー作成ソフト「Watermark Releaser」を発売

株式会社アクティブウェブ インタラクトは、文書内に透かしとして強制挿入印刷される「誰が」、「いつ」、「何を印刷したか」などのセキュリティ情報などを自動的に解除して印刷できる透かし解除USBキー作成ソフト「Watermark Releaser(ウォーターマークリリーサー)」の販売を平成24年1月30日より開始します。販売価格は131,250円(税込)となります。1ライセンスで作成できる透かし解除USBキーは無制限です。

本製品は、紙媒体からの情報漏洩防止・抑止を目的として、印刷時に「誰が」、「いつ」、「何を印刷したか」などのセキュリティ情報を透かしとして強制的に挿入印刷する透かし印刷ソフト「Watermark Maker」のオプション製品として販売するものです。「Watermark Maker」は、サービスプログラムとして動作し、印刷物名、印刷者、日時などの情報を全ての印刷物に強制的に透かしとして挿入し、紙媒体からの情報漏洩や私的印刷を抑止することを主な目的として企業に利用されているものです。「ユーザ名」、「コンピュータ名」、「ドキュメント名」、「プリンタ名」、「日付」、「時間」、また、「任意の文字列」や「ロゴなどの画像」を自由に透かしとして挿入し印刷することができます。

また、特定のアプリケーションからの印刷物だけに透かしを挿入する、特定のプリンタからの印刷物だけに透かしを挿入するなど、いろいろな利用方法が可能です。また、印刷日時、ページ数、ドキュメント名、プリンタ名、コンピュータ名、ユーザ名、部数、カラー/モノクロ、両面、用紙サイズなどの印刷履歴を取得できるので、「誰が」、「いつ」、「何を印刷したか」を特定でき、情報漏洩を抑止することもできます。

ただ、「Watermark Maker」では、透かしを解除して印刷する場合、管理者からパスワードを入手し、解除設定をした上で印刷する必要があるため、煩雑な作業が必要でした。それで、簡単に透かしを解除して印刷できる方法がないかとの要望があり開発したのが「Watermark Releaser」です。この製品を利用することにより、市販のUSBメモリを解除キーとして利用できるようになります。必要に応じて作成した透かし解除USBキーをPCに挿入して印刷すると、印刷物に透かしは挿入されません。また、どの印刷物に透かし解除USBキーを利用して印刷したかが印刷履歴に残りますので、追って利用状況を確認できます。作成された解除USBキーは作成履歴で管理でき、また、他のUSBメモリにコピーできませんので解除キーの流出を抑えることができます。

なお、「Watermark Releaser」は、1ライセンスで作成できる透かし解除USBキーは無制限となります。また、少量の透かし解除USBキーしか必要ないユーザ様向けに、透かし解除キーを含んだUSBメモリの提供も行います。

